



# いいで町

No.  
143

# 議会だより



## 秋晴れの大運動会

### 9月議会(8回定例会)

22年度一般会計・特別会計決算	……P2～P4
補正予算	……P5
決算特別委員会	……P6～P9
一般質問	……P10～P12
人事・条例	……P13
常任委員会	……P14～P15
議会の動き・編集後記	……P16

# 決算報告認定

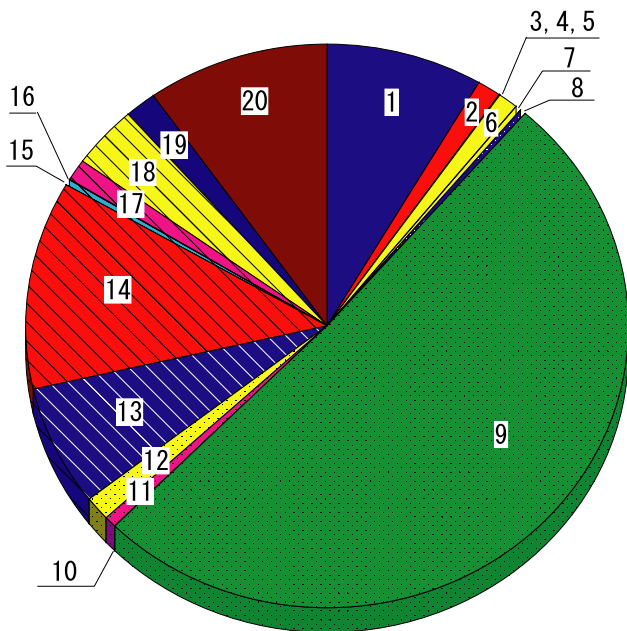
## 第8回 定例会

平成23年第8回町議会定例会が9月7日から16日までの10日間開かれ補正予算7件、条例改正6件、町各会計、意見書2件、人事案件3件等を審査し、請願1件を継続審査としたほか、いずれも原案のとおり可決・認定しました。

22年度一般会計決算では、歳入総額は64億5224万円であり、その内町税は、全体の約10%にあたる6億4714万円となっています。

### 歳入内訳

(単位：万円)



1、町税	6億4714	■
2、地方譲与税	8778	■
3、利子割交付金	205	■
4、配当割交付金	77	■
5、株式等譲渡所得割交付金	23	■
6、地方消費税交付金	7098	■
7、自動車取得税交付金	2020	■
8、地方特例交付金	2095	■
9、地方交付金	32億9126	■
10、交通安全対策特別交付金	183	■
11、分担金及び負担金	3953	■
12、使用料及び手数料	8401	■
13、国庫支出金	3億8504	■
14、県支出金	6億3218	■
15、財産収入	1912	■
16、寄付金	191	■
17、繰入金	7122	■
18、繰越金	2億2118	■
19、諸収入	1億1235	■
20、町債	7億4250	■
歳入総額	64億5223	

実質収支3億7032万円 (うち基金積立額1億8600万円)

# 平成22年度各会計

町債（町の借金）は借り入れ、償還（返済額）とも年々減少しています。

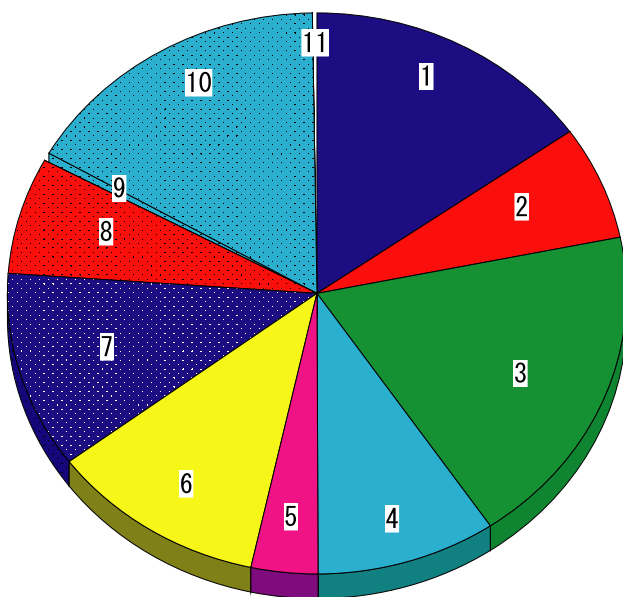


大規模林道開通間近



3.11 災害支援

## 22年度の悲喜



### 歳出内訳

(単位：万円)

1、人件費	10億1860	■
2、扶助費	3億3935	■
3、公債費	9億9480	■
4、物件費	6億7185	■
5、維持補修費	2億6169	■
6、補助費等	7億3679	■
7、繰出金	5億7579	■
8、積立金	3億3728	■
9、投資・出資	2460	■
10、普通建設事業	10億7934	■
11、災害復旧費	1786	■
歳出総額	60億5795	

歳入歳出差引額 3億9429万円 翌年度へ繰越財源 2397万円



# 平成22年度各特別会計決算

各特別会計決算は、前年度比較で前年並であるが、中には町一般会計からの高額繰入で支えられている会計もあります。

(単位：万円)

会 計 別	歳入決算額	歳出決算額	差し引き残額
物品調達特別会計	1706	1706	0
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	8億1623	7億5579	6044
国民健康保険特別会計 (直診勘定)	1億3697	1億3504	193
老人保健特別会計	24	24	0
介護保険特別会計	9億5082	9億2079	3003
後期高齢者医療特別会計	7736	7728	8
農業集落排水事業特別会計	5億1448	5億1062	386
生活排水個別処理事業	2917	2851	66
訪問看護特別会計	1796	1706	90
介護老人保健施設特別会計	2億6275	2億6209	66
萩生財産区特別会計	43	36	7
豊原財産区特別会計	33	22	11
添川財産区特別会計	363	355	8
豊川財産区特別会計	60	26	34
中津川財産区特別会計	504	472	32
合 計	28億3307	27億3359	9948



増床工事が待たれる「ひめさゆり荘」



# 平成23年度各会計補正予算

平成23年度飯豊町一般会計は、歳入歳出それぞれ1億3442万円が追加され、56億9218万円となりました。

## 平成23年度 飯豊町一般会計補正予算 (第8号)

歳 入 (単位：万円)

款	補正前の額	補正額	計
地方交付税	27億5787	369	27億6156
分担金及負担金	3440	132	3572
国庫支出金	3億3373	452	3億3825
県支出金	5億1919	3970	5億5889
寄付金	46	15	61
繰入金	3億4609	2189	3億6798
繰越金	1億529	7902	1億8431
諸収入	1億3773	33	1億3806
町債	4億4750	△1620	4億3130
補正されなかった款の額	8億7550		8億7550
歳入合計	55億5776	1億3442	56億9218



臭気発生で臨時給水車

歳 出 (単位：万円)

款	補正前の額	補正額	計
議会費	1億12	32	1億44
総務費	6億8134	3338	7億1472
民生費	13億9162	2765	14億1927
衛生費	2億8938	54	2億8992
労働費	9220	659	9879
農林水産業費	6億6509	3860	7億369
商工費	1億1741	712	1億2453
土木費	4億8371	△571	4億7800
消防費	2億3841	1578	2億5419
教育費	5億2332	798	5億3130
災害復旧費	7197	217	7414
補正されなかった款の額	9億319		9億319
歳出合計	55億5776	1億3442	56億9218



豪雨被害で (災害現場)

## 各特別会計補正予算

(単位：万円)

会 計 別	補正前の額	補正額	計
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	8億3380	2465	8億5845
国民健康保険特別会計 (施設勘定)	1億3906	51	1億3957
介護保険特別会計	10億3821	3052	10億6883
介護老人保健施設特別会計	3億2592	52	3億2644
物品調達特別会計	1720	27	1747
農業集落排水特別会計	3億549	88	3億637
水道事業会計	18億4720	2232	18億6952

# 委員会



鈴木敏夫  
決算特別委員長

平成22年度一般会計、特別会計14件及び水道事業会計合わせ16件の決算は、特別委員会を設置し9月13日に審査しました。

委員長に鈴木敏夫、副委員長に松山清一の両議員を選出し、いずれも全員一致で原案を認定すべきものとなりました。

## 一般会計

### 総務文教所管分

#### 未収金の原因別内容は

長沼(安)委員 22年度

度末町税未収金の内、直近の収納額と未収原因別の内容と収納対策及び時効は何年か。

住民税務課長 7月末で360万円です。多額債務による要因が多

いようです。納税支援室で巡回徴収に努めています。時効は5年です。

#### 今後の置局整備費は

後藤委員 税徴収に關し、コンビニ収納の実態と税目別による口座振替率。次に、自主防災組織育成事業160

万円の補助団体と電子申告システム導入事業300万円の内容及び23年度以降の事業費は、次に、地上デジタル放送置局整備14万922円の内容と今後の経費について。

#### 住民税務課長

山形市と鶴岡市で軽自動車税のみをコンビニ収納を導入しています。口座振替納税は、軽自動車税32%、固定資産税41%、町民税38%、国保

税55%、後期高齢者が40%です。補助団体は中ノ目南自主防災会です。次に、電子申告システムは、国税と地方税システム導入事業で、23年度以降は月額6万円程度の使用料が発生します。

総務企画課長 移住・交流推進支援事業の補助金及びにぎわい再現助成事業の補助先と事業の内容は。また、天文台の利用状況は。

住民税務課長 県内で広域化はありません。

総務企画課長 移住・交流推進支援事業の補助先は中津川村づくり協議会です。地域情報の発信や、定住化推進の発信や、定住化推進員と関東圏に協力員を設置し、定住環境を整え、交流事業の継続・拡充等の事業内容です。

にぎわい再現助成事業の内容は

#### にぎわい再現

#### 助成事業の内容は

中村委員 収納対策として、広域化の検討はされていますか。次に

業は、東京プラスシンフォニー、ひらすび牧場、眺山の林産物生産組合の3団体です。コンサート・障害を持つ方の感覚統合講習会の開催や、看板設置事業への補助です。

# 決算特別

教育文化課長 天文台の利用状況は、児童生徒が主で、約400人ほどです。

## 全国瞬時警報

システムとは

船山委員 ふるさと寄付金のその後のPRと全国瞬時警報システムとは。

総務企画課長 町のホームページ上でPR以外の手当てはしておりません。

住民税務課長 県内にゲリラ・大規模なテロ、置賜に震度4以上の地震の発生、町内に大雨洪水等の警報が出た場合の気象情報を知らせる国民保護情報システムで、住民税務課に設置してあります。

スポーツクラブ「キララ」の活動状況は

八島委員 デマンド交通の町・長井エリア利用時間帯と今後利用時間帯をどのようにお考えか。次に、いいで型スポーツクラブ「キララ」の指導員数と登録会員数及びスポーツ種目の内容は。



キララ

住民税務課長 最も多い時間帯は8時台、次に9時台10時・11時台の順で、午後は3時過ぎが多い利用状況です。今後、利用者の声をお聞きし時間帯の検討をしてまいります。

教育文化課長 現在スポーツクラブにクラブマネージャー1名を配置しています。会員加入数は291名です。各種体づくり、親子スポーツ、軽運動教室などを各地区公民館などと連携しながら、内容に応じた講師に指導をお願いしている状況です。今後も会員拡大に努め併せて指導者の確保を強化してまいります。

## ラスパイレース指数と人件費の抑制は

長沼(桂)委員 人件費が0・8ポイント改善されたのか。ラスパイレース指数は、特別昇給の有無は。

土地開発基金の貸付金267万5240円の貸付先と貸付理由は。

総務企画課長 経常収支比率で0・8ポイント改善されました。ラスパイレース指数は、22年度は97・4で、置賜で3番目に高い指数です。行財政改革の中で、5年間で3億円位の人件費減額を目標に進んでいます。特別昇給制度は行っておりません。町で先行的に用地等取得する場合があります。平成9年12月に基金を利用し飯豊公園用地を購入しました。今後、早期に一般会計で買戻します。





# 委員会

## 一般会計

### 産業厚生所管分

福祉タクシー券の  
支給対象は

ペレット併用ストーブ  
にも補助を

ペレットストーブ  
開発の進捗は

中村委員 ハイブリットペレットストーブ開発に、平成19年度から毎年度予算を計上している。どこまで進んでいるのか。

八島委員 福祉タクシー券支給39万8730円とありますが、支給者数・支給基準・課税、非課税の区分・一人あたりの限度額と、不足する方の対策は。

長沼(桂)委員 高価なハイブリットペレットストーブへの補助だけでなく、広報「いいで」で紹介されていた木材とペレットの併用のストーブのほうが、単価が安く火力も充分あるとのことですので自然エネルギーの観点から補助するべきと思うが。

産業政策担当課長 開発協力を山形大学と大岸製作所に委託しています。しかし、開発が進んでいません。一方山本製作所とも連携をし開発を進めた結果、燃焼効率55%が80%まで改良できました。来年度は売り出せると考えています。

いいでのそば

利活用は

松山委員 大規模林道が開通すると、会津置賜そば街道が出来ると

考える。西高峰そば工房の活用も必要とおも  
うが復活は。 進しながら、中津川の農家民宿にも取組んで行くようお願いします。

産業振興課長 旧山都町からそばを使った町おこしを、今後進めていきます。白川荘を中心がいいでのそば粉を  
使ってそばの販売を促  
製粉作業は、今までど  
おり続けます。

不足する方につきま  
しては、枚数と実績を  
調査し検討します。

困で交付していません。  
得の利用制限はありま  
せん。1万4000円  
から2万1000円範  
囲で交付していません。  
不足する方につきま  
しては、枚数と実績を  
調査し検討します。

調査し検討します。



再開が待たれるソバ工房

# 決算特別

## 町営住宅の

### 未収金対策は

後藤委員 住宅使用未済額100万円を突破した。滞納繰り越し収入なし、不納欠損処分しない理由と収納対策は。

地域整備課長 裁判で立ち退き命令処分になった方で、住宅の滞納だけでないので不納欠損処分に至っていません。

定住住宅については少し遅れている方がいますが、3ヶ月以上の滞納者は退去する条件です。連帯保証人を含め未納解消に取り組んでいきます。

## 観光物産館の案内

### 標識は古いのでは

長沼(安)委員 トイレの隣に観光案内標識があります。管理委託業務に入っているのか。また、建設当時の案内標識のようなので新しいものに代える考えはないのか。

産業政策担当課長 委託料に観光案内版の維持補修費等は入っていません。本町が直接設置したものですので、現状にあうもので観光物産館は、いいでの情報発信源として有効な場所です。ありますから、現地を確認し検討致します。



老朽化した看板 (物産館)

# 特別会計

### 未収金対策は

長沼(安)委員 水道料金が主な財源であり、特別を除き他に財源がないと監査報告にありますが、過年度未収金が多いがその対策は。

代表監査委員 未収金関係が突出しており、何回も督促をし、暑い時期に給水停止等をしていながら徴収に取り組んでいますので注意深く見て行きます。

### 診療所のあり方は

長沼(桂)委員 中津川診療所を樫診療所がカバーしている現状のようです。診療報酬が伸びたことに敬意を表しますが、診療収入・使用料・手数料をいかに増やすかが課題だと思いますが考えは。

国民保険診療所長 8月からの時間外延長・竹田医師の頑張り・季節型インフルエンザ等によるものです。

町長 企業の安定経営の持続が必要と考えますが、万が一の時は、一般会計からの資金の供給も考えなければと思います。良質な水の供給に努めていきます。

利用者との診療報酬増ですが、中津川診療所が下がっているため施設をトータルするとこれ以上は、診療報酬増は見込めません。

一般質問

# 豊かな心と活力を育むまちづくりについて



鈴木敏夫議員

## 産業振興と雇用創出策は

質問 「ものづくり産業」の誘致の考えは。

### 雇用の場の確保を模索

町長 地域の資源を活かしたもののづくりが、非常に大切であると捉えています。なお、企業誘致課などの新たな組織の新設は難しいと考えています。

### 6次産業化に 万全な措置

質問 農業の6次産業化に向けた取り組みは。

町長 高齢者の買物難民も増加する事情を受け、身近な場所ので地域産物や日用品が買える

### 交流直売組織の立上げ

質問 限界集落対策は。

町長 高い付加価値化した製品を作り出すことが大切であり、第一弾として、身近な資源を発掘するために「山野草料理町おこしサミット」を誘致し、連携強化を図ります。

### 調査研究活動と 広報活動の推進

質問 史跡の保存と芸術・芸文振興策は。

教育委員長 史跡の保存の取組みは、文化財維持管理事業及び文化財等活用事業として、その保存と活用に努め

### 適切な除雪方式を

質問 除雪業務は、競争入札制が形骸化されていないか。

町長 除雪作業業務委託に競争入札方式を導入することにより経費削減などの可能性生じます。

### その他の質問

Q 6次産業化に向けた専門職員不足では。

A 支援対策を検討しています。芸術文化振興策は、専門員を委嘱し、音楽や合唱を通じての健康づくりに努めています。

A 検討します。

Q 除雪共同体だけの見積合わせは、問題なのか





## 一般質問

# 町民の生活をどう守るのか



嶋貫 栄助 議員

### 活力のある町づくりは

質問 町内企業の現状と、雇用確保について町としての働きかけは。

育て支援・介護環境等の施策を充実していきます。

### 資金、研修等で支援

町長 円高で先が不透明ですが、製造業は比較的回復が早く増産体制の続いている企業もあります。

雇用を確保するため

経営安定化資金の貸付支援、人材育成を図るための研修事業を支援します。

労働者を提供できる地域社会環境や家庭環境も重要ですので、子

質問 震災の影響で、サービスー小売業等の経営が厳しい現状の把握と振興策は。

### プレミアム付

### 商品券の前倒し

町長 宿泊業は厳しい環境にありますし、町内の商業施設での購任意欲の低下に拍車がかかっています。

2割のプレミアム付商品券の発行を前倒し

し消費誘導を行いました。県が取組んでいる観光資源を活用した被災者支援宿泊費用補助金制度を創設し、被災者を町内に誘導していきます。

セーフティネットを活用した資金支援で経営に貢献できるものと考えます。

高齢者を対象とした買い物支援、ほほえみカー利用券発行事業等の普及、各種イベント開催で町外者呼び込むことも大切と思っています。

質問 放射性物質の検出で肉用牛飼育農家に大打撃、後継者不足のなか農業の振興策は。

### 町独自の支援を

町長 放射性物質を含む県外産稲わらが牛に

給与され一部検出されました。全頭検査の実施で市場が再開されましたが、価格が大幅に下落しています。

緊急支援措置として無利子の貸付金制度と稲わらに関する対応策を検討しています。

農業者戸別所得保障制度を基本に、町独自の対策として加算措置を継続実施し、米・野

菜・果樹等に意欲をもつて取組めるよう支援するものです。

質問 他市町村に比べ本町の転作率が多い。県に対し働きかけはしているのか。

産業振興課長 県は、プロジェクトチームを作り格差について検討しています。



安全な稲わらの収集

一般質問

# 大課制の効果を発揮



後藤 惠一郎 議員

## 組織機構の見直しと大課制の検証について

質問 現在の行政運営組織は大課制を採用しているが、どのように評価しているのか。

町長 現在の行政運営組織は大課制を採用しているが、どのように評価しているのか。

### メリットとデメリットの検証が必要

町長 現在の組織機構は、平成15年度から室制を一部導入し、平成17年度と平成18年度で現行の大課制に移行しました。

人件費を抑制し、少ない職員数で行政運営に対応できる組織を作

て業務を執行する体制が確立できていないと感じています。導入後5年が経過していますので、検証する必要がありますと考えています。

質問 住民の視点・立場に立ち、住民が満足できる行政サービスが行われているのか。

### 万全な体制ではない

町長 町民の皆様が多様な要望に応えるには、職員が日常業務において、常に意識を持ち職務にあたるべきと考えます。

室制は係制と違い課題に対しチーム編成で臨む体制ですが、まだ万全な運営状況ではなく検討していきます。

質問 業務マネジメントを進めるにあたり、



スキルアップ・職員研修

町長 町民の皆様が多様な要望に応えるには、職員が日常業務において、常に意識を持ち職務にあたるべきと考えます。

3月の大震災後、地方自治体の役割の重要性を再確認しました。行政運営は、無駄を削り、やるべき事には投資すべきと考えています。

### 大課制の効果を発揮させる

町長 一人の管理者が五室を担当することは事実上、明確な対策は困難であると思っています。

今後は大課制の効果が発揮できる可能性を探り職員を指導し、住民サービスに当たり、町が自立できるよう対策を執っていきます。

# 人事

次の人事案件に同意  
しました。

## ◎教育委員会

氏名 伊藤榮造  
住所 飯豊町高峰

## ◎選挙管理委員会

### ◇委員

氏名	住所
古山幸子	飯豊町黒沢
横山幸造	〃 小白川
遠藤和芳	〃 添川
小関恵子	〃 手ノ子

### ◇補充員

氏名	住所
長岡 勝	飯豊町中
鈴木洋子	〃 椿
伊藤清一	〃 白川
草刈信子	〃 添川

## 第9回臨時会

平成23年度第9回臨時会を開催し、補正予算1件その他1件について  
いずれも全員一致で可決しました。

### ◇一般会計補正予算

#### 歳入

(単位：万円)

款	補正額	計	主な補正内容
地方交付税	725	27億6881	普通地方交付税
補正されなかった款にかか る額		29億3063	
歳入合計	725	56億9944	

#### 歳出

(単位：万円)

款	補正額	計	主な補正内容
議会費	25	1億69	普通旅費
農林水産業費	500	7億869	稲わら資源循環事業補助金
災害復旧費	200	7614	道路橋梁災害復旧費
補正されなかった款にかか る額		48億1392	
歳出合計	725	56億9944	

### 条例の改正

◇飯豊町特別職員の給  
与条例の一部改正

副町長の退職に伴い  
副町長の給与削減期間  
を退職日までとするも  
のです。

◇飯豊町町税条例等・  
国保税条例の一部改正

貸付の条件を変更す

これらの条例の一部改  
正は地方税法等の一部  
を改正する法律の交付  
に伴い所要の改正をす  
るものです。

◇飯豊町肉用牛飼養農  
家緊急支援貸付金の一  
部改正

原発事故により避難さ  
れる方の増加予想に伴  
う家賃等の減免期間を  
延長するものです。

### 請願

原発からのすみやかな  
撤退を求める意見書提  
出の請願

請願者

西置賜革新懇話会  
代表世話人 今泉義憲  
紹介議員 鈴木敏夫

代替エネルギー等に関  
し国等の方向性が不明  
確であることからすみ  
やかな撤退は国民生活  
に大きな影響を与える  
と考えられるため継続  
審査としました。

### 工事請負契約締結

添川地区農業集落排水  
事業処理施設機械電気  
設備工事

契約の相手方

仙台市青葉区一番町

4-7-10

扶桑建設工業

株式会社

仙台支店

契約金額

5355万円



処理場完成予想図



# 委員会

## 総務文教

### 各課からの報告

#### ◆住民税務課

東日本大震災の避難者について

少年自然の家の避難者は9月末で全員退去し、10月から通常業務になります。  
町内避難者は、23世帯79名おります。

#### ◆教育文化課

子ども手当てについて10月支給の通知がありました。

3歳未満と第3子は1万5千円、3歳以上は1万円です。

所得制限は、来年3月から反映し、6月支給分から適用になります。

### 質問と答弁

問 新しいALTの先生は、  
また、業務内容は、  
学年にはゲームを通しての活動をしています。

答 8月から米国カリフォルニア州出身、男性のトラデッシュ氏を採用しました。  
また、自主防災組織の状況は。

問 防災計画の見直しは。  
答 防災計画は県で見直すため、町でも年度内に見直します。



英語は楽しいな



守ろう！わが町わが地域

自主防災組織は、現在16組織で組織率43%と低い状況です。現在3地区474世帯から要望があり、組織化になれば62%になります。

問 自主防災組織の立ち上げに対しての助成は。  
答 産業政策担当課長は産業政策立案のため、行政規則16条で特命課長として配置しました。

問 自主防災組織の立ち上げに対しての助成は。  
答 産業政策担当課長は産業政策立案のため、行政規則16条で特命課長として配置しました。

問 自主防災組織の立ち上げに対しての助成は。  
答 産業政策担当課長は産業政策立案のため、行政規則16条で特命課長として配置しました。

問 自主防災組織の立ち上げに対しての助成は。  
答 産業政策担当課長は産業政策立案のため、行政規則16条で特命課長として配置しました。

# 産業厚生

# 各常任

## 各課からの報告

### ◆産業振興課

- ・米の放射能検査について予備調査の結果不検出でした。県は20日をめどに本調査結果を発表したい考えです。

### ◆地域整備課

- ・9月6日岳谷災害の5次査定があり、1690万円で決定になりました。
- ・県住宅リフォームは残り10件です。
- ・長井ダム竣工祝賀会が11月9日に行われます。
- ・最上川桜回廊は11月5日黒沢スワンパークで植樹が実施されます。

### ◆健康福祉課

- ・「でんでん」に貸与する車両の維持管理は全て「すぎな」で対応します。
- ・NPO法人担当課長

の理事就任の件は、問題ないとの結論です。

・10月8日、救急フ  
オーラム2011が  
「あくす」で開催され  
ます。

・地域支えあい事業に  
ついて県から再度申請  
開始すると連絡があり



わが町の水がめ「白川ダム」

ました。

## 質問と答弁

**問** 要介護者を増加させない予防事業は。

**答** 在宅支援、健康医療など予防行政をしっかりと進めます。

**問** 介護保険料の予測と町の支援は。

**答** 老健施設も担当していただいている関係から、町独自の医師は重要であり、特に中津川診療所について検討が必要です。

**問** 在宅支援、健康医療など予防行政をしっかりと進めます。

**問** 定住してもらえない医師はいませんか。

**問** 要介護者を増加させない予防事業は。

**答** 付の医師ですので、延長する場合は要望しなければなりません。

**問** 在宅支援、健康医療など予防行政をしっかりと進めます。

**問** 介護保険料の予測と町の支援は。

**問** 介護保険料の予測と町の支援は。

**答** 今の状態で5500円に膨らむ。国の改革を見ながら町の対応を進めます。

**問** 国保診療所の医師がかわった後の患者数の変化は。医師は何年までの契約か。

**問** パークゴルフ場の工事内容は。

**問** 国保診療所の医師がかわった後の患者数の変化は。医師は何年までの契約か。

**答** スタート台のマットの補強、芝刈機械の購入、コースの排水対策費、芝の補修7か所です。

**問** 患者数はだいたい同じです。契約期間は後2年です。置賜病院

**答** 患者数はだいたい同じです。契約期間は後2年です。置賜病院

**問** 患者数はだいたい同じです。契約期間は後2年です。置賜病院

**答** 患者数はだいたい同じです。契約期間は後2年です。置賜病院

# 鹿野農林水産大臣に 要望書提出

## 議会運営委員会報告



● 要望書の内容  
去る、9月28日、後藤町長・菅野議長と共に議会運営委員会委員で上京し、陳情活動を行ってきました。

・原子力発電所事故の影響を受けた畜産農家の救済を求める要望  
・白川ダム湖水の水質改善対策に関する要望  
・新潟山形南部連絡道

路の整備促進に関する要望

当日は国会予算委員会が開会中でありましたが、委員会終了後、農林水産省の大臣室で鹿野大臣と面会することができました。

近藤、遠藤(代理武田秘書)衆議院議員、岸、舟山参議院議員は、それぞれの新築された議員会館を訪問し、要望書を手渡しました。また、国土交通省の水管理・国土保全局の関局長にも面会でき要望書を手渡しました。

この度の陳情は本町にとって重要な要望であり、実のある活動であったことを報告します。

## 研修報告

去る、10月11日、山形県町村議会議長会主催の議員研修会が山形国際交流プラザで開催されました。

講師として明治大学政治経済学部の牛山久仁彦教授が「議会改革の動向(町村議会の使命)」と題して講演しました。

牛山教授は分権社会における自治体のあり方について、自治体運営の重要な役割は住民本位の政策の執行であり、小さな自治体の議会ほど住民に身近な分かりやすい議会運営が必要であることを研修しました。

また、講師としてテレビ出演も多い政治家ナリストの伊藤惇夫氏から「今後の政局動向」という内容で、野田政権誕生に至る政界の裏話や、TPPに関する今後の対応など、興味深く聞いてきました。

## 編集後記

実りの秋、今年は例年と違い原発事故による放射性物質の不安の中での収穫期となった。県では35市町村231地点で、放射性物質の本検査を実施した結果、県内全市町村で放射性セシウムが不検出で、9月19日に出荷自粛を解除した。

わが町は米の主産地として安全・安心なお米を消費者の方々へ提供できる事に喜びを感じる。(後藤記)

### 発行責任者

議長 菅野富士雄

### 広報委員長

嶋貫 栄助

### 副委員長

後藤恵一郎

### 委員

山口 文隆

鈴木 敏夫

船山 清一

長沼 安義